治療方針および継続指示		血圧（目標220/120mmHg以下） 1．拡張期血圧140mmHg以上： □ヘルベッサー200mg＋生食水100mlを3ml/hr→20ml/hr 2．SBP220mmHg以上またはDBP121mmHg以上：（以下を選択） □ヘルベッサー50mg＋生食水20mlを4ml静注 □アダラート（　5mg　・　10mg　）　1CAP内服 □フランドルテープ1枚貼付 3．CHF、大動脈解離、AMI合併時は185/105mmHg以下に 4．血栓溶解療法後24時間は185/105mmHg以下に（2．に準ずる） 5．低血圧（　　mmHg以下）： □生食水（　　ml）急速静注 □カタボンHi　5ml/h→20ml/h	発熱時（　　）℃以上 □ボルタレン坐薬（　　）mg　挿肛 □（　　） 嘔気・嘔吐時 □プリンペラン　1アンプル静注 □（　　） 不穏時 □セレネース　1アンプル静注 無効時は、Dr. コール	けいれん時 □ホリゾン　1/2アンプル静注し、Dr. コール 頭痛時 □セデスG　1包　内服 □ボルタレン坐薬（　　）mg　挿肛 □（　　） 不眠時 □ハルシオン（0.125，0.25）mg　1錠　内服 □（　　）	月　日　水分バランス：（　）時間バランス （ﾏｲﾅｽ　　）以上の時 （　　ml）を（　）時間で点滴 （ﾌﾟﾗｽ　）以上の時ラシックス（　　）mg静注 月　日　水分バランス：（　）時間バランス （ﾏｲﾅｽ　　）以上の時 （　　ml）を（　）時間で点滴 （ﾌﾟﾗｽ　）以上の時ラシックス（　　）mg静注

経過(月日)	入院時（　）褥瘡評価□	2日目（　）	3日目（　）	4日目（　）	5日目（　）	6日目（　）	7日目（　）褥瘡評価□	8日目（　）	9日目（　）	10日目（　）	11日目（　）	12日目（　）	13日目（　）	14日目（　）褥瘡評価□
サイン	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns	Dr Ns Ns
食事	□入院(翌)日から可、瞬下評価不要 □絶飲食　→瞬下評価指示 *以下の1),2)も必ず記入 □入院(翌)日に瞬下評価 □入院24時間以降に瞬下評価 □(　　) 1)経口摂取 エネコン A(1200)・B(1400)・E(1600) □塩分 7g □2度炊き食 □全粥食 □軟菜きざみ □(　　) 2)経口摂取以外 □経腸栄養　□IVH　□GFO(6g・20g)	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠 □食事指導依頼箋□	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠 □食事指導□	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠	(　)白湯 朝 昼 夕 塩 g × 眠
	経管栄養量													
安静度	絶対安静	60度	端坐位	立位・歩行										
	□リハビリ依頼票提出□	患側ROM□ 健側筋力維持□	Turn Over□ Sit up □	起立□ 歩行□										
	清拭	清拭	清拭	シャワー（車椅子・自立）	入浴（エレベートパス・自立）									
全身管理	□VSチェック（　）時間毎□	3検	2検	2検	2検	2検	1検							
	酸素□不要□　□要□　(　)ﾘｯﾄﾙ/min □NC□　□FM□　□TT□　□トラキ□													
	モニター　□要□　□不要□													
	(　)時間バランス　□要□　□不要□ 尿量チェックのみ　□要□　□不要□													
薬剤	□欠薬□　□ワーファリン□ □持参薬持続□													
	補液量													
検査および所見	入院時一般採血□ MRSA保菌チェック□ 血ガス□ 頭部CT□ Cx-p□ ECG□	U2□ 脂質セット1□ 血糖□ 頭部CT□					頭部CT□						頭部CT□	
患者家族への説明	入院時オリエンテーション□ 入院時治療計画書□　患者入院時計画表渡し□ 所持品チェック□　義歯チェック□ Dr病状説明□	Dr病状説明□					Dr病状説明□			□退院時指導□			Dr病状説明□	
病診連携科	□依頼□													

氏名　　性別　　脳梗塞クリニカルパス　　Hi-upコース　　臨床病型（ラクナ梗塞・アテローム血栓性脳梗塞・心原性脳塞栓症）　　主治医　　担当看護婦

図　旧脳梗塞スタッフ用パス hi-up コース